

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所:地域環境活性化協議会
 編集者:代表幹事 高橋賢一
 連絡先:市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878



2010/06/09

血に乗せる
 指導と持ち
 方をおしそ
 びます。
 初めこそ
 十五分位で乗
 せられる。
 ささぐを應ぐと
 更に長くなる。
 子供達は真
 剣に聞く。

子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)助成活動。



2010/06/09

本庄市保育園 年長組 30名にけん玉の基本指導を説明している。



2010/06/01

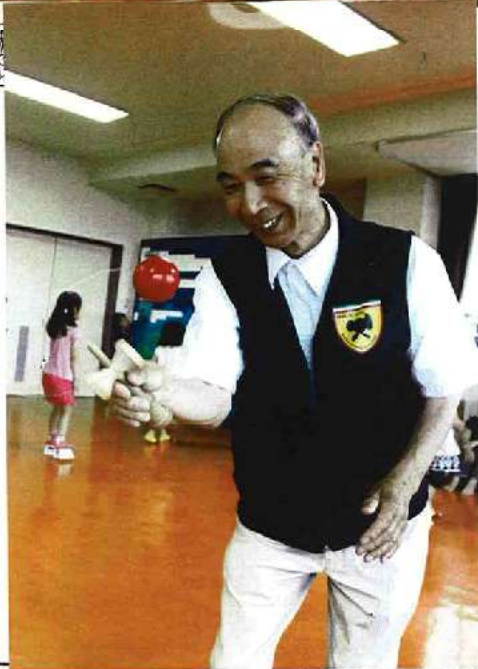
本庄市保育園
毎月2回指導

未来を生きる
 子どもたちへ
 感性を育む
 むかしあそびを
 伝承させ

いま子供達は自由空間
 が無い幼少はレクリエーションが
 あえんに譲渡されていて
 知念の意志で行動きめ
 その結果にたいして自分
 ひとりで立ちまわれば
 収まりない遊び
 「石かあそび」や「おにぎり
 のえり」など反動としてしか
 あそべない

児童公園では
 子供同士で遊
 が出来ず夜
 子供おちどりの
 世界をもうい
 ないの幼児が最大の
 不幸です。

子供達は一歩一歩またあそびの遊びが伝承
 されてきた。路地裏の哲学が生きてきている。
 この子供達の将来は正のしめだ。



まず指導するためには
 自分の匠の技を見せる。
 あまりうまいのはないけれど
 楽しくやるのがコツ



2010/06/10